

しずくいし

社協だより

未来へ
つながる

特集 未来へつながり、ともに築く福祉を
第3次地域福祉活動計画
策定に向けての
住民ワークショップ開催

マルっとわかる！ 社協のとりくみ
令和4年度収支決算&事業報告
地域福祉の増進を目指します！
新理事・監事の紹介
ふれあい動物園がやってきた！
保育園 de 何してる？

特集

未来へつなぐ、ともに築く福祉を

第3次地域福祉活動計画 住民ワークショップ開催

地域の課題、「将来こうなってほしい」を



雫石町社会福祉協議会では、町民の皆さんが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる町づくりに向けて「第3次地域福祉活動計画（以下、計画）の策定を進めています。計画の策定にあたり、地域のニーズや課題を把握するために、町内4地区ごとにワークショップを開催しました。各地区全2回にわたって開催されたワークショップには、日頃から地域で生活・活動されている地域住民の方にお集まりいただき、幅広い分野・世代から延べ108名の方々に参加いただきました。

第1回ワークショップの様子



御明神地区



御所地区

策定に向けての

計画に反映するために

第1回目は、「雫石町の良いところ」「困っていること」をテーマに開催。参加者からは「近所の人たちが温かい」「自然が豊か」「食べ物が美味しい」といった町の良いところや、「雪かきが大変」「車がないと生活が大変」「地域住民の交流が減っている」など日頃感じている様々な困りごとが出されました。

第2回目は、前回出された「困りごと」をどんなプロジェクトだったら解決できるかをテーマに開催。「今ある既存の建物を利用した若者の集いの場づ

地域福祉活動計画とは

地域住民・当事者をはじめ、地域において福祉活動を行う関係者や各種のボランティア・NPO・さらには保健・医療福祉の専門機関等が集い、相互に協力し策定する民間の行動計画（アクションプラン）です。その大きな特徴は、住民自身が作る計画であり、文字通り、住民が地域で福祉活動を行うためのアクションプランであることです。

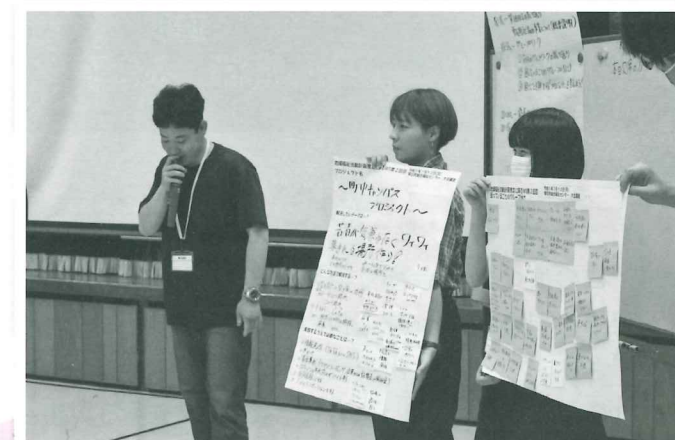
くり」や「少子高齢化・核家族問題を解決するための仕組みづくり」「生涯現役で活躍するための仕組みづくり」「若者が雫石で暮らし続けるためのコミュニティづくり」など、枠にとらわれない自由な意見が出されました。

今後は、下のロードマップのように皆さんから出された意見を計画に反映させ、策定委員会を経て、計画を作ることとなります。

第2回ワークショップの様子



西山地区



雫石地区



地域福祉の増進を目指します！

～新しい理事・監事の紹介～

令和5年6月22日(木)に行われた評議員会において、新理事・監事が選任されました。また、同日に行われた理事会において、会長として目時大堂理事、副会長として藤本達也理事が再任されました。



副会長
藤本 達也



理事
中川 真理子



理事
藤村 正彦



理事
千葉 昇



理事
田辺 茂



New!
理事
宮林 ふき子



監事
佐藤 富男



New!
監事
三浦 一二三

会長就任のごあいさつ

この度の当社会福祉協議会の役員改選に伴い、理事の皆様のご推挙と賛同を賜り、引き続き会長を務めさせていただくことになりました。

さて、少子高齢化や核家族の進展、人口減少などによる地域住民相互の繋がりの希薄化が進むとともに、近年多発する災害への備えや社会的孤立などを要因として、福祉に対するニーズはますます多様化、複雑化しています。このような情勢のもと、「住民誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を実現するために、人と人との繋がりを大切にしたい取り組みを展開し、様々な団体と協働し、地域福祉の推進に取り組んでおります。

これからも、役職員一同、皆様の信頼と期待に応えるため、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」に取り組むとともに、更なる努力を続けてまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

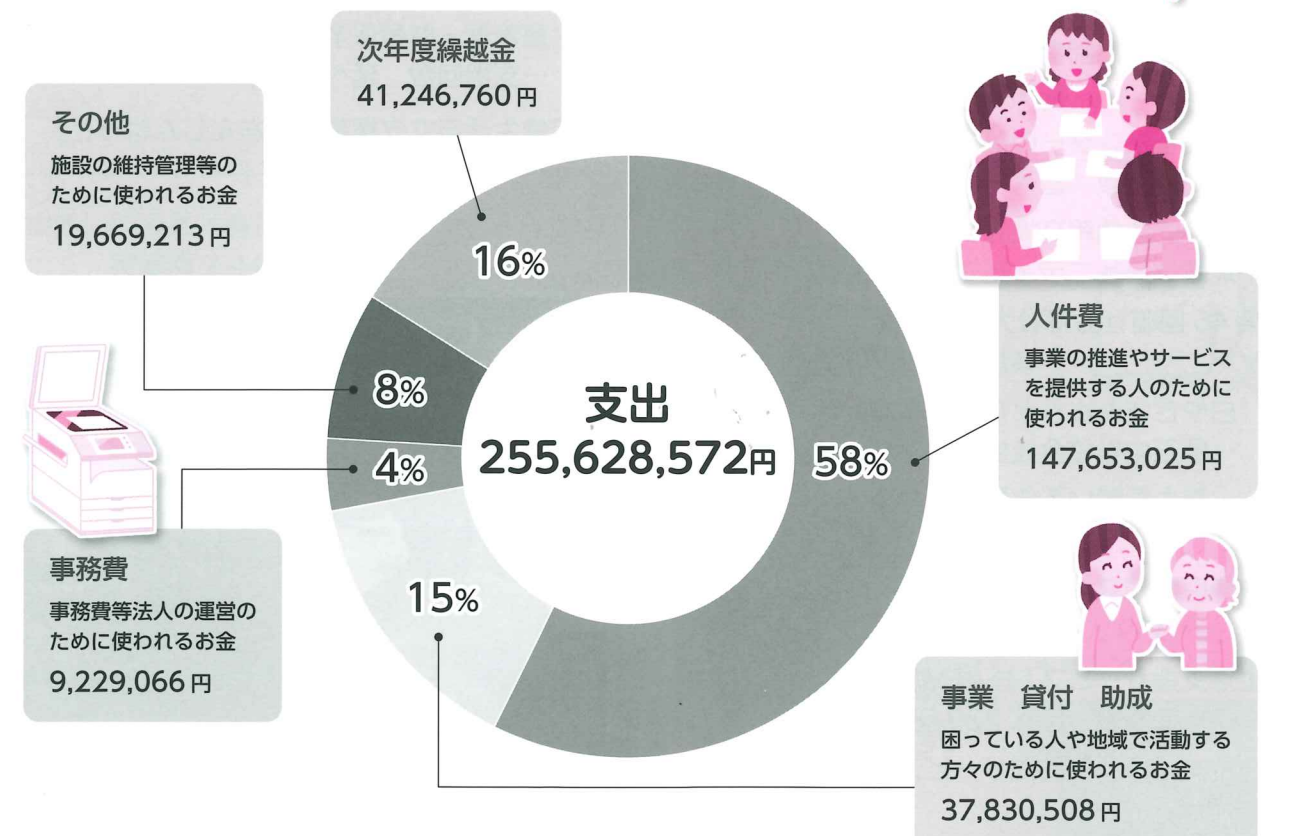
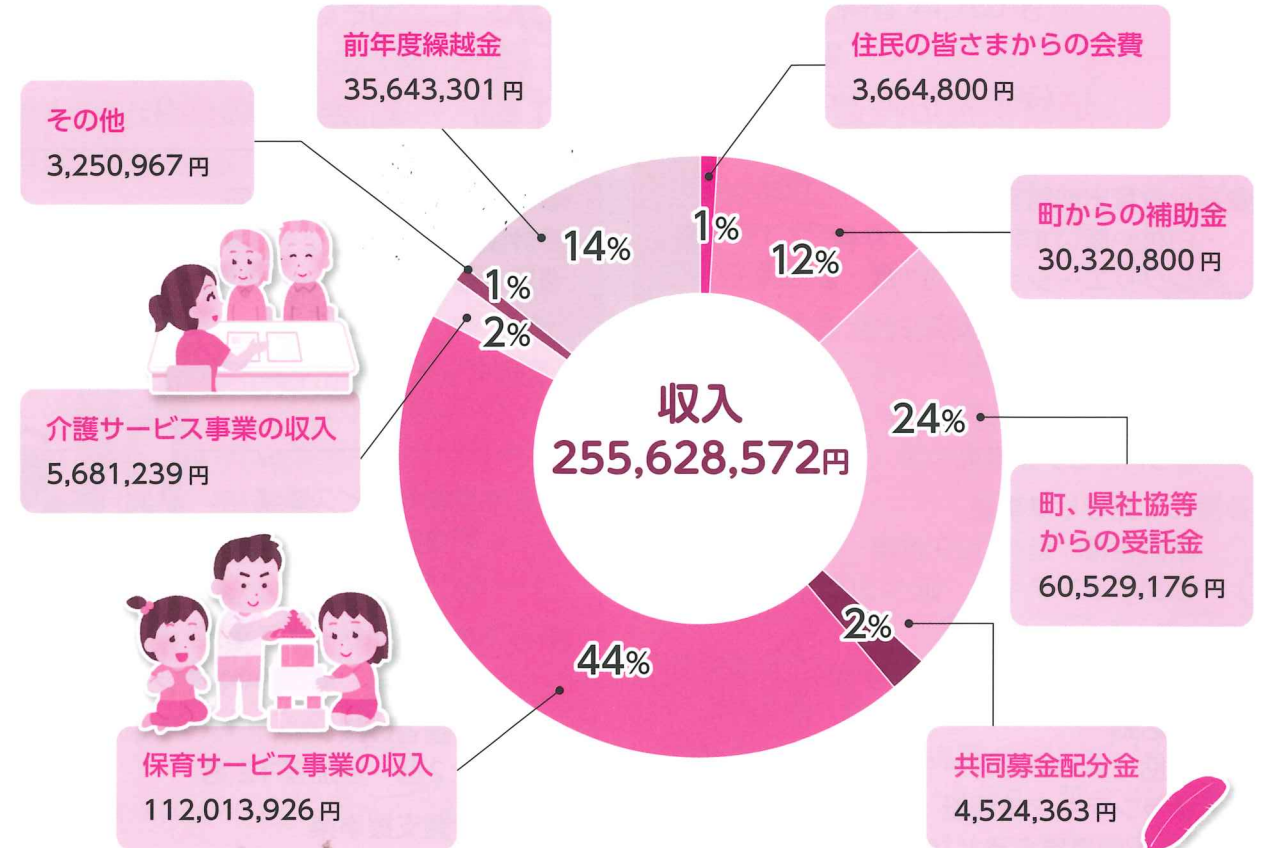


社会福祉法人 栗石町社会福祉協議会 会長 目時 大堂



報告

令和4年度 収支決算報告



※繰越金は西山保育園会計の分となっており、保育園以外には使用不可の繰越金となります。

事業報告

詳細は社協ホームページ
をご覧ください。



地域福祉の推進

- 福祉教育出前講座
 - ・白杖や車いす等の体験：9件
 - ・レクリエーション：37件
- ボランティア団体活動助成金
 - …計9団体に交付
- ふれあいサロンの活動促進
 - …37サロンが活動中
- 雪んこ見守り隊事業
 - 訪問世帯 延べ329世帯
 - 参加ボランティア 延べ507名
- スノーバスターズ事業
 - 出動件数 9件
- 広報活動
 - ・社協だよりの発行…3回
 - ・ボランティア情報紙『ぼらっと』の発行…6回
 - ・ホームページ & Twitterでの発信
- 一人暮らし高齢者招待会…2回
 - 参加者 延べ38名
- 総合福祉センターの保守管理
 - …利用者数 延べ7034名
- お互いさま情報交換会への参加
 - 地域コミュニティ組織 66地区
- 第46回町社会福祉大会の開催
 - 参加者：247名
- 『白やぎさんホッとレター事業』
 - …栗石中学校全校生徒約375名協力
 - 暑中見舞い&年賀状を対象者 延べ701名へ送付
- 救急医療情報キット
 - …計359人へ配布
- 生活支援サービス『ちょい助』
 - …支援回数 延べ229回
- 地域支え合い型訪問サービス（B事業）
 - …日数 283回



「あなたのいのち つながります」
救急医療情報キット

組織体制の強化

- 理事会の開催……6回
- 評議員会の開催……2回
- 監査会の開催……10回



調理のようす

在宅福祉の推進

- 在宅昼食サービス事業
 - …配食数 延べ5,596食
- おでかけ援助サービス事業
 - …移送件数 延べ444件
- 在宅介護者の集い
 - …全2回 参加者12名
- 居宅介護支援事業
 - …ケアプラン作成 延べ480件
- 金銭管理・財産保全サービス事業
 - …支援回数 延べ68件
- 日常生活自立支援事業「あんしんねっと」
 - …支援回数 延べ247件



完成した暑中見舞いを手にはにかむ栗石中学生徒

福祉団体の支援

- 民生委員・児童委員協議会：59名
- 老人クラブ連合会：32クラブ
会員 923名
- 赤十字奉仕団：会員 43名
- 身体障害者福祉協会：会員 57名



相談支援の取り組み

- 介護相談／子育て相談／ボランティア相談
 - …常時対応
- 弁護士相談／障がい者相談
 - …毎月開設 相談件数 計56件
- 生活困窮者自立支援事業の実施
 - …相談件数 延べ411件
- 生活福祉資金
 - …計9,537,000円
- 助け合い金庫の貸付
 - 計7件
 - 貸付額 410,000円
- コロナ特例貸付
 - …計15件 5,800,000円



各種募金運動の推進

- 赤い羽根共同募金運動
 - 実績額 2,444,457円
- 歳末たすけあい募金運動
 - 実績額 3,349,762円
- 赤十字活動資金募集
 - 実績額 2,421,700円



赤い羽根共同募金に
取り組んだ栗石高校生徒

赤十字奉仕団 炊き出し訓練



児童福祉と子育て支援の推進

- 放課後児童クラブの運営 5クラブ
 - …延べ利用者 44,760名
- 西山保育園
 - …定員50名(57名在籍)
- 小規模保育にじいろ保育園
 - …定員10名(10名在籍)
- 子育てボランティアによる託児
 - …利用者 延べ21名
- 一人親家庭子育て応援事業
 - …利用者 延べ2名
- チャイルドシート等貸出事業
 - …利用件数 延べ23件



災害への取り組み

- 災害ボランティア講習会
 - …1回 延べ16名
- 防災クイズ 出前講座
 - …西山小学校1・2年生 延べ42名参加
- 災害ボランティアセンター設置運営訓練
 - …1回 延べ12名参加



物品寄付の受付

- フードドライブ
 - …計796kg
- おむつ（成人用）
 - …計3件



御明神放課後児童クラブ

災害ボランティア講習会



報告



令和5年度
雫石町社会福祉協議会会費

総額 **3,611,000円**

(令和5年6月30日現在)

74行政区・4,515世帯

会費の主な利用用途

- ▶訪問型サービス『ちょい助』
- ▶おでかけ援助サービス
- ▶救急医療情報キット
- ▶地域子育て支援事業
- ▶『白やぎさん』ホットレター
- ▶心配ごと相談所の開設
- ▶鍵預かり(仮称)事業(新規)
- ▶町社会福祉大会 & 新年交賀会
- ▶一人暮らし高齢者招待会(鶴の会)
- ▶広報活動(社協だよりの発行など)
- ▶援護活動(火災のお見舞い金など)

※諸事情によっては、変更する場合もございます。



町内の各世帯より「雫石町社会福祉協議会会費(以下、社協会費)」として、上記金額をご協力いただきました。

ご協力いただいた社協会費は、地域福祉活動の推進に活用され、雫石町民皆さまに還元されます。

ご協力ありがとうございました。

今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

報告



令和5年度
赤十字活動資金募集運動

ご支援
ご協力いただき
ありがとうございます
ございます



総額 **2,370,550円**

(令和5年7月5日現在)

- 一般 2,257,550円(74行政区・4,516世帯)
- 法人 113,000円(17企業)

今年度も5月を『赤十字運動月間』として、町内の皆さまに活動資金募集のご協力をお願いした結果、上記金額をお寄せいただきました。

お寄せいただいた活動資金は、日本赤十字社岩手県支部へ全額送金致します。ご協力ありがとうございました。

日本赤十字社は、世界各地での救援活動はもとより、国内での災害救護、血液事業、社会福祉事業などの活動を展開しています。

赤十字活動について、今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

法人名	金額(円)
岩井建設(株) 様	10,000
岩手大崎電気(株) 様	10,000
(株)パーツ産業 様	10,000
(株)中村建設 様	10,000
千葉燃料店(有) 様	10,000
盛岡セイコー工業(株) 様	10,000
(株)菊池工業 様	5,000
(有)木文商店 様	5,000
(有)なかゆ食品 様	5,000
(有)細川新聞店 様	5,000
小岩井乳業(株)小岩井工場 様	5,000
小岩井農牧(株)小岩井農場 様	5,000
篠村建設(株) 様	5,000
新岩手農業協同組合雫石支所 様	5,000
手作りアイスクリーム牧舎 松ぼっくり 様	5,000
ホテル森の風鶯宿	5,000
(株)航和	3,000
計	113,000

告知

～空き時間にちょっとしたお手伝いをしてみませんか？～

第1回 生活支援サポーター養成講座

当会では、高齢者世帯や一人暮らしの方、けがをされている方、妊産婦・子育て世帯の方などを対象に、生活支援を行うサービスを提供しています。実際活動するにあたっての基礎的な知識を学んで、生活支援サポーターとして“ちょっと助っ人”してみませんか？

開催日時 令和5年 **8月27日(日)**
9:00～14:30(8:30受付開始)

開催場所 雫石町総合福祉センター 大会議室

受講対象者 町内にお住まい、もしくは勤務されている方

受講料 無料

申し込み 令和5年**8月10日(木)**までに電話もしくはE-mailにてお申込みください。

▶電話番号：692-2230(担当：武田・澤口)

▶E-mail：shizuku-csw@shisha.or.jp

※後日、詳細な日程等を郵送でお送りしますので、お申込みの際に、お名前・ご住所・お電話番号をお伝えください。

未経験者 大歓迎!!



メールは
コチラから



生活支援サポーターって具体的に何をするの??



生活支援サポーターは、依頼のあったお宅を訪問し、ごみ出し、買い物代行・補助、話し相手などの支援を行う有償ボランティアです。1回30分～1時間の活動になりますので、現在活動中のサポーターの皆さんも各々空いた時間で活動しています。各地区でサポーターを増やし、地域内での助け合いを目指しています！



『お気に入りのご飯のお供は買わねば！』
サポーターは購入希望をメモして、お買い物へ向かいます。

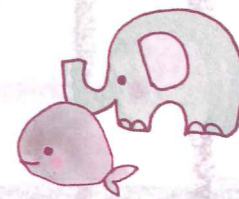


『晴れた日は毎日1キロ散歩してるよ！』
近況を楽しそうに話してくれました。
サポーターの訪問をいつも楽しみにしてくれています。



おらが地域の
ちびっ子たち

保育園 de 何してる？



子どもは未来のチカラ、地域のタカラ。

子どもたちは家庭だけでなく、地域や保育園などでのかかわりを通じて、はぐくまれています。
このコーナーでは、「保育園で子どもたちがどんなことをしているのか」お伝えします♪

西山保育園



わくわく&ドキドキ♡

ふれあい動物園がやってきた!!

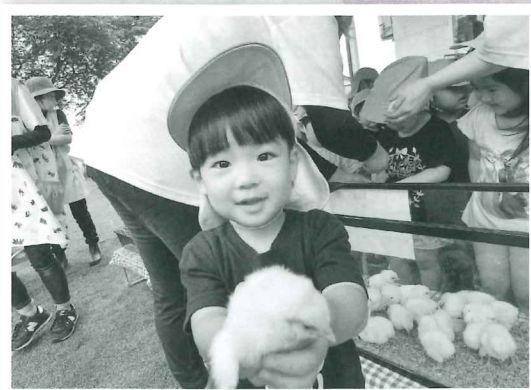
西山保育園の園庭に移動動物園がやってきました。
トカゲやミニブタ、フェレットなど珍しい動物が大集合!!

生き物の温かさに触れると共に、優しく思いやりをもって接する中で自分たちと同じ命があることを知り、心を揺さぶられる子どもたちでした。

お問合せ先 ☎TEL:693-3322

みてみて~!!

抱っこするときは優しくだよ☆



くんくん...
甘い匂いをする



ふくろうさん!
こっち向いて♡

にじいろ保育園



今日のお散歩は
どこに
行くのかな~♪



これは何だろう?



集中してます!!

天気が良くて気持ちが良いね~



お外だーいすきっ♡

「お外行くよ!」の声掛けに大喜びな子どもたち。「虫いるかな~」「お砂でアイス作ろう!」などワクワクしながらお外へ向かいます。散歩をしたり、園庭ではままごとやポックリをしたり、虫探しなど自然に触れながら好きな遊びを楽しんでいますよ!

お問合せ先 ☎TEL:681-8282



ポックリができるように
なったよ♪



一緒に食べようね♪



いただきまーす! /

福祉に関する
まちの話題・出来事を
厳選してご紹介!!

ふくし

Pickup NEWS



一人暮らし高齢者招待会『鶴の会』開催!!



令和5年6月7日(水)、一人暮らし高齢者招待会「鶴の会」が開催され、「八幡平温泉郷八幡平ハイツ」を訪れ、温泉と昼食を兼ねた交流会を楽しみました。

「鶴の会」は、町内にお住いで75歳以上の一人暮らしの方を対象とした交流会で、約20年続いています。今回は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、初の開催でしたが、町内全域から23名の方が参加されました。

参加した方からは、「前回仲良くなった人と久しぶりに会えた。同じ町内に住んでいても、顔をあわせる機会がないから、今日は楽しかった」等のお声をいただきました。



お金・財産の管理をサポートします! 『あんしんねっと(日常生活自立支援事業)』

毎日の暮らしの中には、いろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。『あんしんねっと(日常生活自立支援事業)』は、生活支援員が定期的にご利用者さま宅へ訪問し、地域で安心して日常生活が送れるようにサポートします。

? こんなことでお困りではありませんか?

- 1 日常的な金銭の管理に不安がある。
- 2 体が不自由で金融機関に行けない。
- 3 物忘れが多くなり、大切な物をどこへ置いたか忘れる。



? どんなサービスがあるの?

- 日常的な金銭管理サービス
- 福祉サービスについての情報提供
- 福祉サービスの利用申込み援助
- 書類などの預かりサービス
- 福祉サービスの利用料などの支払い手続きなど



深谷 詩子
支援員



峰川 英利
支援員



村上 麻由美
支援員



松木 里子
支援員



鈴木 豊
支援員



赤坂 絹子
支援員



民児協先進地研修会 in 久慈市

6月30日(金)～7月1日(土)にかけて、「栗石町民生委員児童委員協議会先進地研修会」を開催しました。

今年の視察研修は、2013年の栗石町洪水災害から10年経過したこともあり、「避難行動要支援者への対応」について学ぶため、久慈市民児協へお邪魔しました。

久慈市は、2011年から2019年の間に東日本大震災、台風10号災害、台風19号災害と三度の災害に遭われており、「民生委員自身、家族の安全を第一に確保してからその後の地域の活動を行う」ことの必要性を改めて再認識しました。

また、今年4月にオープンした「道の駅いわて北三陸」では、道の駅としては珍しい災害備蓄倉庫を兼ね備えた施設内を見学し、災害に対する心構えを高めた研修となりました。



久慈市民児協との情報共有が
活発に行われました!



道の駅長さん自ら構内の説明をして下さいました!



老人クラブリーダー研修会 カラオケ機器で体操も!?



ゴムバンドをカラオケ映像に合わせてビヨーン!

令和5年6月28日(水)、栗石町老人クラブ連合会主催で、単位クラブリーダー研修会が開催され、会員49人がカラオケ機器を使った体操やレクリエーションを体験しました。これは、(株)北東北第一興商(全国で通信カラオケDAMを展開)と町がタッグを組み、今年度から推進している事業で、希望するクラブには、カラオケ機器を貸し出してくれるとのこと。「他にはどんな曲があるの?」「操作はカンタン?」などと、会員の皆さんは興味津々でした。



クラブ男厨会
大村会長

感染症に気を付けながら
和気あいあいと
料理を楽しんでいます♪

夏野菜のカレースープ

15 min 調理時間 15 分



材料（4人分）

玉ねぎ……………1個	サラダ油…小さじ2
セロリ……………1本	カレー粉…小さじ2
ベーコン…………3枚	ミニトマト…100g
レタス……………100g	酒……………大さじ3
ニンニク…ひとかけ	お湯……………800ml
塩コショウ…少々	醤油……………小さじ2

作り方

- ①玉ねぎ、セロリ、ベーコンは1センチ角に切り、レタスは3センチ角に切る。ニンニクはみじん切りにする。
- ②焦げ付かない鍋にサラダ油小さじ2とニンニクを入れて、弱火で炒め、香りが出たら玉ねぎとベーコンを加えて炒める。
- ③カレー粉小さじ1を加えさっと炒め、セロリ、酒大さじ3、湯800mlを加え5分ほど煮る。
- ④ミニトマト、レタス、醤油、塩コショウ少々を加え、味を見ながら残りのカレー粉を加える。
- ⑤お皿に盛りつけて、出来上がり♪

寄付御礼

やさしい“まごころ”ありがとう

令和5年3月～令和5年6月の期間にお寄せいただいた寄付についてお知らせします。

- NPO 法人しずくいし
理事長 土橋 幸男 様 200,000円
- 雫石郷土芸能伝承活動細川会
代表 細川 智子 様 100,000円
- 株式会社アウトレジャー
代表取締役 小塚 久司 様 100,000円
- 有限会社 JOUNDA MORTORS 様 40,000円
- 足がるクラブ 代表 折居 征子 様 15,000円
- 臨済寺
子ども用手押し一輪車 2台

誌面リニューアル 左開きの誌面に

読者の皆さまが一番驚かれたのは、本誌を開く向きが「左開き」に変わったことではないでしょうか。

本誌はこれまでも、高齢の方や識字に障害のある方をはじめ、「誰もが読みやすい広報」を模索して参りました。その一環として、以前から記事を数字やアルファベットが読みやすい「横書き」で構成しています。今回、「左開き」に変わったことで、目線の移動がよりスムーズになりました。

これまで、本誌をファイリングされていた皆さまにはご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

発行者／問い合わせ先

社会福祉法人

雫石町社会福祉協議会

TEL：019-692-2230 FAX：019-691-1140

最新の情報は
SNSやHPを
ご覧ください



Twitter
@shizukuishivc



この広報誌は、お寄せいただいた社協会費の一部をあて発行しています。